

行動する人づくり

【目指す都市の姿】

全ての人や事業者等が杜の都の環境を大切にし、行動するまち

【施策の方向】

- 環境にやさしい行動の輪を広げる
- 環境にやさしいライフスタイル・ビジネススタイルを定着させる

【関連するSDGs】



本市の現況

今日の環境問題は、身近なごみの問題から地球温暖化のような世界規模の問題まで幅広い分野にわたりますが、いずれも私たちの生活スタイルや社会の在り方と密接に関わっています。

これらの問題を解決し、大都市としてはまれに見る豊かな生態系を保全しつつ、持続可能な社会を構築するためには、私たち一人ひとりが日常生活や事業活動での意識と行動を環境への負荷の少ないものに変えていくことが大切です。

このような観点から、本市では環境保全の基本施策に「行動する人づくり」を位置付け、多様な主体とも連携しながら様々な事業を展開してきました。

令和5年度に実施した主な取り組み

■せんだい環境学習館たまきさんサロン

「せんだい環境学習館たまきさんサロン」は、環境教育・学習についての情報の収集・提供や活動支援を行うことを目的とし、平成28年4月に青葉山の東北大学大学院環境科学研究科本館1階にオープンしました。

「たまきさんサロン」では環境に関する多様なテーマの「サロン講座」を開催しているほか、親子向け講座や小学生の授業など子どもたちへの環境学習の場としての活用、環境関連図書の貸し出しを行っています。また、無料のセミナースペースもあり、勉強会や会議の開催など、市民の皆さまの環境活動の交流の場としてご利用いただけます。



▲たまきさんサロン

■環境に関する情報発信

令和3年度にリニューアルした「せんだい環境Webサイトたまきさん」及び令和4年度7月に開設した環境局公式Instagramアカウント等で、幅広い世代に仙台の環境の情報や、環境にやさしい行動・暮らしのヒントなどを発信しています。

■杜の都の市民環境教育・学習推進会議(FEEL Sendai)

環境に配慮する人を社会全体で育していくための組織として、平成16年5月にNPO・学校・事業者・行政などのメンバーで構成される「FEEL Sendai(フィールセンダイ)」を設立しました。メンバーによる幅広いネットワークを活用しながら、環境学習プログラムの実践やフォーラムの開催など、環境教育・学習を包括的に推進しています。

令和5年度は、市内の小中学校や保育園・幼稚園等を対象とした、延べ76回の環境プログラム体験実践や、環境に配慮した取り組みの拡大・定着を図る企画の募集と5企画の実施などを行いました。



▲環境学習プログラム「太陽ってすごい～地球温暖化について考えよう～」

■学校における環境教育

環境問題は現代社会のライフスタイルと密接に関わっており、日頃から環境を意識した生活や責任ある行動をとれる児童生徒の育成が求められています。そこで、学校教育では、「杜の都環境プラン」に基づき、児童生徒が主体的に環境保全に取り組む意識や態度を育てる「杜の都のエコ・スクール活動」に全市立小・中学校で取り組んでいます。

令和5年度は、「学校屋上に設置した太陽光発電に関する取り組み」など特色ある様々な環境教育が実践されました。

太陽光発電に関する取り組み(袋原小)▶



■生涯学習における環境教育

スリーエム仙台市科学館では、生涯学習や学校教育において環境に関する指導や学習支援を行っています。令和5年度は、小学校を対象とした「環境学習の学校支援」、中学校生徒を対象とした「科学館学習」、市民を対象とした「自然観察会」を実施しました。

八木山動物公園フジサキの杜(仙台市八木山動物公園)では、動物の飼育・展示にとどまらず、動物を通して自然環境の大切さや動物と環境の関わりを学ぶことができるよう、環境教育の観点から、「学習プログラム」や「ゾウ糞エコサイクル授業」、「メダカの保全事業啓発」、「シジュウカラガん羽数回復事業啓発」などを実施しました。

市民センターでは、地域住民を対象に、環境問題に関する学習機会を提供する講座やイベントを開催しています。令和5年度は、「私にもできるSDGs」など30事業、178回の環境関係事業を実施し、延べ4,864人が参加しました。



▲市民センターにおける環境関連講座の様子

■グリーン購入の推進

本市は、環境負荷の少ない持続可能な社会の形成に向け、市民や地域の事業者の皆さんに、環境にやさしい製品やサービスを優先的に購入する「グリーン購入」の取り組みを促すことを目的とした啓発活動を行うとともに、地域の商店等と連携し、だれもがグリーン購入を実践しやすい仕組みづくりを進めています。

令和5年度は、市立小学校の新入学児童保護者にグリーン購入啓発チラシを配付したほか、伊達武将隊が出演するグリーン購入啓発動画を、「せんだいTube」及び「せんだい環境Webサイトたまきさん」で配信しました。



▲グリーン購入啓発動画



▲「エコにこマイスター」、「エコにこゴールドマイスター」の認定マーク

■仙台市環境配慮事業者の認定

平成12年度から市民団体や事業者団体及び市による「仙台市環境配慮型店舗認定委員会」を組織し、環境に配慮し、ごみの減量・リサイクル、省エネ、グリーン購入の推進などの環境配慮に積極的に取り組んでいる事業者を、「エコにこマイスター」「エコにこゴールドマイスター」として認定し、事業者の環境配慮の取り組みを促進しています。

令和6年3月現在の認定事業所の数は146、認定店舗・事業所等の数は505となっています。

■大学との連携

本市と東北大学は「東北大学大学院環境科学研究科と仙台市との連携と協力に関する協定」を締結しており、令和3年3月には、新たな「杜の都環境プラン」の推進にあたり、これまでの連携・協力体制を強化し、世界的に喫緊の課題である地球温暖化対策や資源循環の推進等に率先して取り組むため、協定の見直しを行いました。